

令和元年 第6回高鍋町農業委員会 総会 議事録

1. 開催日時 令和元年 6月28日(金) 午後2時から

2. 開催場所 高鍋町役場 第3会議室

3. 出席委員 農業委員 7名

農地利用最適化推進委員 6名

農業委員

1番 大福 裕子	2番 幸妻 正浩	3番 森 清一
5番 宇治橋 俊美	6番 二宮 國光	7番 松崎 久範
会長 坂本 弘志		

農地利用最適化推進委員

1番 松井 正一郎	2番 永友 祥一	3番 山口 裕三
5番 永友 定己	6番 木浦 由子	8番 橋口 卓史

4. 欠席委員

7番 宮越 美秋

5. 議事日程

第1 議事録署名委員及び会議書記の指名

第2 会期の決定(別記のとおり)

第3 諸報告

第4 議案第29号 農地移動適正化あっせん事業について

第5 議案第30号 農地法第3条の規定による許可申請について

第6 議案第31号 農地法第5条第1項の規定による許可申請書承認について

第7 議案第32号 農業経営基盤強化促進法に基づく農地利用集積計画の決定について

6. 事務局職員	事務局長	飯干 雄司	主 査	佐野 由美
	係 長	兵藤 衣重	主 査	松元 裕司

(開会14時00分)

[事務局]

それでは定刻になりましたので、ただ今から令和元年第6回高鍋町農業委員会総会を開会いたします。それでは、会の進行を坂本会長、よろしくお願いします。

[議長]

はい、それでは会を始めたいと思います。

本日は、農業委員7名全員が出席です。農業委員会等に関する法律第27条第3項の規定により、総会は成立しております。農地利用最適化推進委員は、6名が出席です。なお、欠席の宮越美秋推進委員からは、欠席届が提出されております。

これより議事に入ります。

日程番号1、議事録署名委員及び会議書記の指名を行います。高鍋町農業委員会会議規則第12条第1項の規定による議事録署名委員につきましては、議長指名とさせていただきます。

本日の議事録署名委員には、5番宇治橋俊美委員、6番二宮國光委員を指名いたします。なお本日の会議書記には、事務局職員の兵藤衣重係長を指名いたします。

日程番号2、会期の決定につきましては、別記のとおり本日6月28日の1日間とします。

日程番号3、諸報告を事務局に求めます。

[事務局]

はい。事務局です。

事前にお配りいたしました2ページの資料からご説明をさせていただきたいと思います。まず初めに6月の業務報告でございます。主なものについてのみご説明をさせていただきます。

6月は3日に農地あっせん委員会を開会いたしております。松井推進委員、山口推進委員、事務局からは飯干と兵藤係長が出席をいたしております。

12日には、宮崎県農業会議の常設審議委員会及び理事会が開催され、会長が出席をしております。

14日には、高鍋町農業後継者結婚相談連絡協議会の監査を行っております。大福委員、木浦推進委員、事務局からは兵藤係長が出席をいたしております。

27日、一般社団法人宮崎県農業会議第4回通常総会と記載をいたしておりますが、熱帯低気圧の接近により中止となっております。

本日、令和元年第6回総会、総会終了後には、高鍋町農業後継者結婚相談連絡協議会の総会を開催することとなっております。

次に、7月の業務計画でございます。

3日に宮崎県農業者年金受給者協議会の総会、9日には第七次宮崎県農業・農村振興長期計画の後期計画の推進についての児湯地域懇話会、16日には宮崎県農業会議の常設審議委員会に、坂本会長が出席をする予定となっております。

第7回総会につきましては、23日に現地調査を行ない、29日に開催する予定としております。なお、第7回総会終了後には、宮崎県農業振興公社の農地中間管理機構事業説明会、また、こちらには記載はしていないんですが、そのあとに高鍋町農業経営改善対策会議が開催される予定となっておりますので、よろしくお願いいたします。

業務計画は以上でございます。

続きまして、県進達経過報告書でございます。令和元年5月29日水曜日の農業委員会総会承認分でございます。

農地法4条申請。令和元年5月22日水曜日に現地調査を行いまして、書類審査を行いました。申請人〇〇〇〇さん。転用目的は、庭園兼駐車場です。

農地法5条申請につきましては、令和元年5月22日水曜日、現地調査と書類審査を行っております。3件ございます。

1件目。譲受人〇〇〇〇、譲渡人〇〇〇〇。転用目的は、進入路兼駐車場及び庭園でございます。

2番。譲受人〇〇〇〇、譲渡人〇〇〇〇。転用目的は、集合住宅でございます。

3番。譲受人〇〇〇〇、譲渡人〇〇〇〇。転用目的は、太陽光発電施設でございます。

以上でございます。

4ページをお開きください。農地法第3条の3の規定による届出書についてはご覧のとおりです。1件です。ご確認をお願いいたします。

[議長]

ただいまの報告並びに2ページから4ページについて、ご意見、ご質問はございませんか。それでは、質問等ないので、以上で諸報告を終わります。

日程番号４、議案第２９号「農地移動適正化あっせん事業について」を議題とします。

農地移動適正化あっせん事業実施要領９のアの規定による申し出について、事務局より議案の説明をお願いします。

[事務局]

１番。

令和元年６月３日、借り受けの申し出です。

申出者、〇〇〇〇。希望する農地の概要、高鍋西小学校および高鍋西中学校校区の田、８０，０００㎡程度です。

この申し出につきまして、あっせん委員の指名をお願いいたします。

[議長]

ただ今説明が終わりましたが、ご意見、ご質問はございませんか。それでは、あっせん委員の指名をいたします。

１番、借り受け申し出。担当委員であります７番宮越美秋推進委員、順番委員であります６番木浦由子推進委員。よろしくお願いいたします。

日程番号５、議案第３０号「農地法第３条の規定による許可申請について」を議題とします。

１番の案件について、事務局より議案の説明をお願いします。

[事務局]

はい、それでは６ページをお開きください。

議案第３０号「農地法第３条第１項の規定による許可申請書承認について」でございます。

１番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、田、８６８㎡。同じく****番、田、４２４㎡。所有権移転です。

譲渡人〇〇〇〇、譲受人〇〇〇〇。

担当の坂本会長からご説明をお願いいたします。

[８番]

はい、8番。説明いたします。

譲渡人の〇〇〇〇さんと譲受人の〇〇〇〇さんは、親子関係であります。〇〇〇〇さんのお父さんが高齢により農業ができないとのことで、娘さんに贈与されるとのことです。

農地の場所は、〇〇から南西に約500m下って〇〇川の堤防沿いにあります。ここはハウスが建っております。

以前は、〇〇〇〇さんがトマトを栽培しておりましたが、今は〇〇〇〇さんがスイートコーンを作付けされるということで、現在は既にスイートコーンが作付けされております。以上です。

事務局から補足することがありましたらお願いします。

[事務局]

今回の申請は、先程の説明でもありましたとおり親子間の贈与であり、本件の権利取得による周辺の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保には支障はないものと考えられます。以上でございます。

[議長]

ただ今説明が終わりましたが、ご意見、ご質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり承認することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり承認と決定いたしました。

2番。

[事務局]

2番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、畑、1, 106㎡。所有権移転です。

譲渡人〇〇〇〇、譲受人〇〇〇〇。

担当の幸妻委員からご説明をお願いいたします。

[議長]

はい、2番。

[2番]

はい、2番。説明いたします。

〇〇〇〇さんから〇〇〇〇さんへの有償移転でございます。金額は〇〇〇〇円で譲り受けたと聞いております。

〇〇〇〇さんは、電装関係、車の修理とかされる方でありまして、農業を片手間にやっておられまして、今回〇〇〇〇さんの土地を譲り受けて、そこで原木シイタケの栽培を行うということを聞いております。以上です。

[議長]

事務局から補足することがありましたらお願いします。

[事務局]

今回の申請による権利取得により、周辺の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保には支障はないものと考えられます。以上です。

[議長]

ただ今説明が終わりましたが、ご意見、ご質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり承認することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり承認と決定いたしました。

3 番。

[事務局]

3 番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番。これは賃貸借です。

賃貸人〇〇〇〇、賃借人〇〇〇〇。

担当の坂本会長からご説明をお願いいたします。

[8 番]

はい、8 番。説明いたします。

賃貸人の〇〇〇〇さんと、賃借人の〇〇〇〇との賃貸借です。〇〇〇〇さんが高齢になり農業ができないとのことで、農地の借り手を探していたところ、〇〇を経営する〇〇〇〇さんが農地を借りてくれるということで話がまとまったそうです。

農地の場所は、〇〇から南に約500m程行った所にあり、また国道10号線沿いにある〇〇の北側に隣接しております。

この農地に〇〇〇〇さんがキャベツを作付けされるとのことです。農地の現状は、綺麗にロータリーがかけられておりました。

賃借料は、10a 当り〇〇〇〇円です。契約期間は10年との事です。以上です。

[議長]

事務局から補足することがありましたらお願いします。

[事務局]

借受人は、農地法第3条第2項第2号につきまして農地所有適格法人以外の法人ではございますけれども、第3項第1号に規定される解除条件付等の条件を満たすことから、適用なしとなります。

平成30年5月から、農業へ新規参入を目的に5,904㎡の農地を賃借し、現在も耕作は続けておられるということでございます。

賃借期間は10年で、賃借料は10a 当り年間〇〇〇〇円と聞いております。今回の申請による権利設定により、周辺の農業上の効率的かつ総合的な利用の確保には支障は生じないものと考えられます。以上です。

[議長]

ただ今説明が終わりましたが、ご意見、ご質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり承認することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり承認と決定いたしました。

次に日程番号6、議案第31号「農地法第5条第1項の規定による許可申請書承認について」を議題とします。

1番の案件について、事務局より議案の説明をお願いします。

[事務局]

はい。それでは、差替えの1枚紙の10ページをご覧ください。

議案第31号「農地法第5条第1項の規定による許可申請書承認について」

1番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、田、991㎡。同じく****番、田、330㎡。合計面積、1,321㎡。所有権移転です。

譲渡人、〇〇〇〇。譲受人、〇〇〇〇。転用目的は、集合住宅です。

担当の二宮委員からご説明をお願いいたします。

[議長]

はい、6番。

[6番]

6番。14ページを見てください。

申請地は、10号線の〇〇の信号から小丸川に向かって約150m程度進むと右側に〇〇がありますが、そこを右折して約150m程度入ったその道路に面する土地です。

申請の理由ですけれども、今話がありましたように、1,321㎡の水田に、これ現在休耕になっております、休耕の水田に2棟で394㎡の14世帯分の集合住宅を建築するという予定になっております。

申請地の周囲の状況ですけれども、東側が駐車場で、西側が住宅、北側が道路、南側が排水溝という状況になっております。

近隣に対する被害防除の方法ですが、生活排水等は浄化槽設置して南側の既存の排水溝へ流す。雨水は、北側の既存の側溝に流すという計画になっております。またブロックなどを積んで、土砂の流失も防止するという計画になっております。

事業費ですが、土地代が〇〇〇〇円ちょうどです。建築工事費が一式で〇〇〇〇円ちょうどです。しめて〇〇〇〇円ということになっております。

資金ですが、全額を独立行政法人の住宅金融支援機構から融資をうける計画になっておりまして、この支援機構の融資の予約通知書が添付をされております。

水利関係については、〇〇土地改良区の方に転用に差支えないという書き物も添付されております。以上です。

[議長]

事務局から補足することがありましたらお願いします。

[事務局]

水利関係の補足説明ですけれども、〇〇水利組合長にも検討を依頼し、問題なしであることの回答を得たということで、そのことを示した証明書も添付されております。以上です。

[議長]

ただ今説明が終わりましたが、ご意見、ご質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり承認す

ることに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり承認と決定いたしました。

2 番。

[事務局]

2 番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、所有権移転です。

譲渡人、〇〇〇〇。譲受人、〇〇〇〇。転用目的は、一般個人住宅です。

担当の二宮委員からご説明をお願いいたします。

[議長]

はい、6 番。

[6 番]

6 番。18 ページを見てください。〇〇の方から〇〇に向かって進みますと〇〇がありますが、その〇〇の手前を右に少し入っていった所です。

申請地の隣の土地が4月の総会に掛けられて、その際の説明で私が一般的な5条の申請とは内容がやや異なるという話をしましたが、この申請地も登記簿上の地目は宅地です。にも関わらず現況が畑であるために、5条の申請がされているというものです。

4月には父親が息子の一人に土地を贈与しました。その父親が今回は4月に贈与した息子の兄に申請地を贈与して、個人住宅を1棟建てるというために申請がされております。

被害防除については、生活排水等は浄化槽を設置する、雨水についても近接する排水溝に流すとなっております。

事業費は、建築費一式費用のみです。土地代がタダですので、建築費一式費用のみで〇〇〇〇円ちょうどで、自己資金が〇〇〇〇円、借入が〇〇〇〇〇〇〇円で、預金残高証明と融資内定通知が添付をされております。

水利組合は関係がありません。以上です。

[議長]

事務局から補足することがありましたらお願いします。

[事務局]

申請地は、周辺農地の広がり概ね10haの区域内にある農地であることから第1種農地と判断されるところですが、住宅その他申請に係る土地の周辺

の地域において居住する者の日常生活上必要な施設で集落に設置されるものに該当するため、転用許可対象になります。以上です。

[議長]

ただ今説明が終わりましたが、ご意見、ご質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり承認することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり承認と決定いたしました。

3 番。

[事務局]

3 番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、畑、1, 0 2 8 m²。所有権移転です。譲渡人、〇〇〇〇。譲受人、〇〇〇〇。転用目的は、露天農業機械置場です。

担当の大福委員からご説明をお願いいたします。

[議長]

はい、1 番。

[1 番]

1 番、説明いたします。〇〇〇〇さんのご主人が亡くなられてまして、相続された畑を〇〇〇〇さんへの所有権移転となります。

2 2 ページをお願いします。真ん中に〇〇とあります。この真ん中に道が〇〇方面へとありまして、〇〇さんを過ぎますと十字路があります。この十字路の右に位置します。

昭和45年頃豚舎を建設されまして、55年頃まで養豚をされておりました。農地であることを亡くなられた〇〇〇〇さんは承知しており、無断転用でありながら状況の解決することなく現在に至っていることに〇〇〇〇さんは反省をされおり、始末書が提出されております。

現在豚舎は老朽化しておりますので、〇〇〇〇さんは取り壊し農機具置き場として利用するとのことでした。

敷地内の雨水は自然浸透及び雨水集水桝を設置し、排水路へ接続の確約書が提出されております。

〇〇〇〇さんから、〇〇〇〇さんへの土地代1, 0 2 8 m²に対しては、〇〇〇〇円です。

[議長]

事務局から補足することがありましたらお願いします。

[事務局]

申請地は、周辺農地の広がり概ね10haの区域内にある農地であることから第1種農地と判断されますが、住宅その他申請に係る土地の周辺の地域において居住する者の日常生活上必要な施設で集落に設置されるものに該当するため、転用許可対象になります。

大福委員の方から土地取得費〇〇〇〇円とご説明がございましたけれども、土地の造成費と豚舎の取り壊しを含めた造成費が〇〇〇〇円という事で、事業費は合計〇〇〇〇円となります。事業を上回る残高の通帳の写しも添付されております。以上でございます。

[議長]

ただ今説明が終わりましたが、ご意見、ご質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり承認することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり承認と決定いたしました。

4番。

[事務局]

4番。

11ページをお開きください。

4番。農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、田、537㎡、賃貸借です。

貸付人、〇〇〇〇。借受人、〇〇〇〇。転用目的は、露天駐車場です。

担当の森副会長からご説明をお願いいたします。

[議長]

はい、3番。

[3番]

はい、3番。説明いたします。今回の申請の場所は、26ページを見ていただくと分かりますが、〇〇から約北側へ50m、反対側には〇〇、それから〇〇が建っております。その申請地の横に、北側となりますけど、〇〇に面している田んぼであります。

この申請は5条の貸借契約の申請で、北側の〇〇が露天駐車場として使いたいということだそうです。

貸手の〇〇さんも〇〇県の〇〇市在住ということで管理が十分にできない、そういった諸条件が相まって、今回の申請に上がってきたという事です。

雨水については隣接する排水路にということで、それ以外はすべて道路に面しており問題ないと思っております。

事業費は〇〇〇〇円、〇〇土地改良の協議も済んでおります。銀行の預金残高証明も添付されており、賃借料は月〇〇〇〇円で10年間の契約です。

事業費が、総額、造成費のみの〇〇〇〇円です。以上です。

[議長]

事務局から補足することがありましたらお願いします。

[事務局]

申請地は、過去の公共投資の実績もない小集団の生産性の低い農地であることから、第2種農地と判断されます。第2種農地は転用許可対象となります。以上です。

[議長]

ただ今説明が終わりましたが、ご意見、ご質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり承認することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり承認と決定いたしました。

次に日程番号7、議案第32号「農業経営基盤強化促進法に基づく農地利用集積計画の決定について」を議題とします。

まず所有権移転。

1番。

[事務局]

申し訳ありません。議案の印刷の順が前後しております。先に所有権移転の御審議をいただきたいので、ページが飛びますが33ページをお開きください。ご迷惑をおかけします。

説明を差し上げます。

1 番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、畑、3, 472 m²、ほか1筆。

所有権を移転する者、〇〇〇〇。所有権の移転を受ける者、公益社団法人宮崎県農業振興公社。

担当の松井推進委員よりご説明をお願いします。

[議長]

はい、推進委員1番。

[推進委員1番]

はい、1番説明します。6月3日に役場であっせん委員会を開いて中継してもらいました。

この件は、〇〇〇〇さんから公社を通じての所有権移転をしたいという申し出がありまして、委員会を開いたということであります。

場所は、〇〇の〇〇、〇〇から東へ500mぐらい離れた〇〇の育すう場の前の比較的長方形の整備された農地です。

今まで〇〇様が〇〇を管理されていましたが、そのまま〇〇さんに所有権移転して使わせたいとの事です。以上です。

[議長]

事務局より担当推進委員の説明が終わりましたが、ご意見、ご質問はございませんか。

はい、2番。

[2番]

これはいくらで。

[推進委員1番]

1番、説明します。反当〇〇〇〇円で、総額〇〇〇〇円で話が決まりました。

[議長]

はい、分かりました。そのほか何か質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり決定することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり決定いたしました。

2 番。

[事務局]

はい、2 番

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、田、1, 145 m²、ほか23筆。

所有権を移転する者、〇〇〇〇。所有権の移転を受ける者、〇〇〇〇。

筆が多いので、担当の推進委員がたくさんいらっしゃいます。山口推進委員、永友祥一推進委員、木浦推進委員、永友定己推進委員、担当代理として永友定己推進委員に、上から順番で担当の地区に関してのご説明をいただきたいと思っています。よろしくお願いします。

[議長]

はい、それでは、最初に推進委員3番。

[推進委員3番]

3番、説明いたします。〇〇〇〇さんは〇〇〇〇さんのお父さんで、2人は親子関係になります。

それで、経営の状況はミニトマトと大玉トマトを作付けされておりまして、ハウスが約5反ぐらいあります。全体の面積は、いろんな所に広がっておりまして、私の担当している所では、田と畑。

田の状況は、〇〇の〇〇という所があるんですけども、そこに行ってみたのですが、〇〇〇〇さんの分だけ耕作されてない状況の所もありました。もう耕作がちょっとうまくできないような所は、ほとんど何年も作られていない状況です。田の方はですね。

畑の方は、〇〇のちょっと手前の所の畑を見たのですが、綺麗に耕してありましたが作付けはされておられません。

私のところはそれだけです。

[議長]

はい。推進委員、2番。

[推進委員2番]

はい、****番と****番 次のページ****番、これは、〇〇の西側にありまして、水稻が作付けされておりました。次の****番、****番、これは〇〇橋の南詰にありまして、相対契約で〇〇〇〇さんが作られています。管理をされているだけでした。次****番、これは〇〇の〇〇の北

側にありまして、本人のハウスが建っております。****番、これは〇〇の中央にありまして、畑で何も作付けされておりました。****番、これは〇〇のバス停から〇〇方面に行く途中の右側の田で、水稻が作付けされておりました。私からは以上です。

[議長]

それでは、推進委員 6 番。

[推進委員 6 番]

はい。〇〇から〇〇までの担当なんですが、本人さんがあんまり作付けできないので人に貸してる場所もありまして、3筆ぐらい〇〇〇〇さんに貸してて、2筆が〇〇〇〇に貸してあって、両方とも相対契約なので、ちょっとこれをちゃんとした契約にしていだきたいなと思っております。終わります。

[議長]

推進委員 5 番。

[推進委員 5 番]

5 番。代理ですが説明いたします。この件は先ほどから言われていますように、〇〇〇〇さん親子の件で、申請地は〇〇から西側、〇〇の水田であります。****番で806㎡で相手を探して欲しいとのことでしたので、家床の〇〇〇〇さんをお願いしたところ引き受けてもらうことができました。

作付けは来年からということで、また現地を確認したところ、ちょっと草が生えていましたがよろしくお願いします。

そして続きまして****番で、これは私の担当なんですが、先程の〇〇〇〇さん親子の件で所有権移転です。

申請地は水田で、10号線〇〇前の信号手前の〇〇の所を東へ200m行った所の〇〇、****番、1,915㎡です。

現在は、〇〇〇〇さんと相対で話がされておりまして、早期水稻が作付けされていまして。よろしくお願いします。

金額は、水料だけで〇〇〇〇さんの方が反当〇〇〇〇円だから、1反なんぼありますから〇〇〇〇円。〇〇〇〇さんの方が小作料が〇〇〇〇円と水料です。よろしくお願いします。

[議長]

はい、事務局から補足いたします。

[事務局]

ありがとうございました。補足説明をさせていただきます。また全体的なことなんですが、相対契約、農業委員会を通した契約になっていない分とか、今ご本人さんの経営規模の関係でちょっと手が回らなくて少し荒れている所とかがあるところですが、今回の贈与の申請にあたって、必ず荒れている所は管理を行き届くようにしてもらおう。相対契約をしている所については、贈与後は農業委員会を通した貸借をしてもらおう。それから借り手を見つけて欲しいという所の青地については、贈与完了後にあっせんの申し出をいただくことになっております。

最後の2筆について、永友定己推進委員から代理での説明、担当での説明がありましたが、この分は贈与を受けた後に借手を見つけて欲しいという希望があつてますとお伝えしたところ、いち早く動いてくださってもう話がまとまったのでこの分のご報告もいただいたところですが、またこの件については7月以降の総会で議案として上げさせてもらって、みなさまにお手数ですが再度説明をいただくことになると思います。補足は以上です。

[議長]

事務局、担当推進委員及び担当代理推進委員の説明が終わりました、ご意見、ご質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり決定することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり決定いたしました。

3番。

[事務局]

はい、3番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、現況は農業用施設用地です。面積、989㎡。ほか5筆。

所有権を移転する者、〇〇〇〇。所有権の移転を受ける者、〇〇〇〇。

担当代理の木浦推進委員よりご説明をお願いします。

[議長]

はい、推進委員6番。

[推進委員6番]

はい、6番。宮越さんの代理で説明いたします。〇〇跡なんですよ、現地

はね。〇〇〇〇さんが跡地を買いたいということで、買ったところでハウスを
経営されるそうです。対価は総額で〇〇〇〇円となっております。

場所の説明をした方がいいんですかね。分かりますよね。〇〇跡といたら、
みなさん分かりますよね。よろしくお願いします。

[議長]

〇〇跡は、〇〇地区にあります。

それでは、事務局及び担当推進委員の説明が終わりました、ご意見、ご質問
はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり決定す
ることに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり決定いたしました。

次に利用権設定をいたします。それでは、1 番。

[事務局]

はい、29 ページにお戻りください。

利用権設定です。

1 番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、畑、3, 472 m²。ほか1 筆。

利用権を設定する者、公益社団法人宮崎県農業振興公社。利用権の設定を受
ける者、〇〇〇〇。

担当の松井推進委員よりご説明をお願いします。

[議長]

はい、推進委員1 番。

[推進委員1 番]

1 番、説明します。

先程の所有権移転の関連案件でありまして、〇〇〇〇さんから農業公社に所
有権を移転しましたのを、〇〇〇〇様が今度利用権を設定するという案件です。

場所は、先程説明しましたとおり、〇〇から東の方へ500 mほど離れた長
方形の農地であります。

貸借料は反当〇〇〇〇円で、4 年10 か月の契約となっております。以上で
す。

[議長]

事務局及び担当推進委員の説明が終わりました、ご意見、ご質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり決定することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり決定いたしました。

2 番。

[事務局]

はい、2 番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、畑、3, 137 m²。

利用権を設定する者、〇〇〇〇。利用権の設定を受ける者、〇〇〇〇。

担当の松井推進委員よりご説明をお願いします。

[議長]

はい、推進委員 1 番。

[推進委員 1 番]

はい、1 番説明します。この件も利用権の設定です。

〇〇〇〇さんの農地を以前から〇〇〇〇さんが耕作しておりまして、今回新たに再設定したいということで申し出がありました。

場所は〇〇から100mほど離れた長方形の農地で、耕作状況は綺麗に整地されておりまして、大変いい状態だと思います。

賃貸料としまして反当たり〇〇〇〇円。10年の契約となっております。以上です。

[議長]

事務局、及び担当推進委員の説明が終わりました。ご意見、ご質問はございませんか。はい、推進委員 3 番。

[推進委員 3 番]

3 番、何が作付けされている状況でしたか。

[議長]

はい、1 番。

[推進委員 1 番]

今ロータリーがかけてある状態ですので、作付けはされていない。

[推進委員 3 番]

作付け予定は。

[推進委員 1 番]

作付け予定は、〇〇さんは、露地物でキャベツと白菜を作ってらっしゃいます。以上です。

[議長]

その他質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり決定することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり決定いたしました。

3 番。

[事務局]

3 番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、畑、2, 775 m²。ほか10筆。

利用権を設定する者、〇〇〇〇。利用権の設定を受ける者、〇〇〇〇。

担当の木浦推進委員よりご説明をお願いします。

[議長]

はい、推進委員 6 番。

[推進委員 6 番]

はい。〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんは親子関係で、すでに〇〇〇〇さんがもうお父さんのキュウリハウスを作っていらっしゃいます。

新規となっていますけども、たぶん前から契約していたと思うんですね。今度法律が変わって何か新規ということになったみたいなんですけども、10年前の使用貸借が切れて多分今回また設定される案件です。よろしくお願いします。

[議長]

事務局より、補足説明をお願いします。

[事務局]

補足をさせていただきます。親子間の使用貸借なのですが、農業者年金の関係もあって、以前も10年間の貸借をされておりました。

内容としては再設定になるんですが、少し一回切れて空白期間があった関係で、すみませんシステム上新規というような、空白期間があるために新規という表示になっておりますが、実質は切れ間なく親子間の使用貸借が続いてたというところですよ。

切れていることに気付いたので、設定される意味でもう一度再度申請されたという内容になっております。よろしくお願いします。

[議長]

事務局及び担当推進委員の説明が終わりました。

ご意見、ご質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり決定することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり決定いたしました。

次、4番。

[事務局]

4番。

農地の所在、大字〇〇字〇〇****番、田、1, 872㎡。ほか22筆。

利用権を設定する者、〇〇〇〇。利用権の設定を受ける者、〇〇〇〇。

担当代理の永友定己推進委員よりご説明をお願いします。

[議長]

はい、推進委員5番。

[推進委員5番]

5番、代理ですが説明いたします。〇〇〇〇さんと〇〇〇〇さんとは親子で、以前から使用貸借を交わされていましたが、今回は一時期切れていたのが新規の利用権設定になりました。

〇〇〇〇さんは畑が11筆、水田が12筆合計で23筆あり、総面積が44,940㎡あります。

申請地を確認しましたところ、水田には早期水稻が作付けされていて、畑は

樹園地でお茶が植えられてあります。

申請地の住所は〇〇を北へ、10号線を北へ、〇〇の所の信号を東の方へ行きますと100mぐらい行ったところの南側に水田があります。それから東、北いずれも行きますと樹園地があります。よろしくお願いします。

[議長]

事務局及び担当代理推進委員の説明が終わりました。

ご意見、ご質問はございませんか。

それでは質問もないようですので採決いたします。本件原案のとおり決定することに賛成委員の起立を求めます。

起立全員と認めます。よって本件は、原案のとおり決定いたしました。

以上で本日の議案の審議すべてを終わりました。これをもちまして、令和元年第6回 高鍋町農業委員会 総会を閉会いたします。ご苦労さまでした。

(閉会 14時55分)